

入門編

最終回 ダンスのマナー・エチケット

してはいけない事

会場にふさわしい服装で出席すること。招待状をよく見て
ノーネクタイ、上着を着用していないと入場できないこともあるので注意。
踊れない人は出席すべきでない。カップルで出席することが原則。
お呼ばれされた時間より早く到着、帰るときは主催者にだけ断ってソット…。
酔って出席すること。出されたとしても、飲みすぎないこと。
靴の底に金具、反対にゴム底、汚れた靴、靴墨がついている靴。
履物を履き替えるのはパーティ会場の外、洗面所などで。
踊りながらガムを噛む、くわえ煙草など。
踊りながらキョロキョロと他のカップルを眺める、会話に夢中になる。
フロアーを横切って歩く、踊っている時、止まって他のカップルと話し込む。
混んでいるフロアーで大きく踊る。いくら上手でもマナー違反。
相手のレベルに合わせて難しいステップを使わない、踊りながら教えない。
申し込むときは口頭で、身振りや手振りではしてはいけない。
遠慮している人をむりやりダンスに誘わない、断ったならその曲は踊らない

身だしなみ

踊り易い服装で、タイト・スカート、和服などは踊り難い（出切るだけ）
ウエストから胸に大きな飾りなどのある服装。リードが分からない。
清潔な服装。ジーパンやTシャツなど余りカジュアルなものも避けたい。
特に男子の襟や袖のよごれたワイシャツ、伸びた髭。汚い爪など。
口臭、体臭、女性は髪にも気をつける。清潔なハンカチを2枚以上持参。
但し、外国人と踊るときはハンカチを持って踊らない。

しなければいけない事

パーティー・ダンスやゲームには積極的に参加する。
通常はダンスを申し込まれたら原則としては応じること。
いつもにこやかに対応、会の雰囲気盛り上げる。
踊り終わったなら元の席まで送り返す。
他のカップルとぶつかった時は自分も謝る、例え相手が悪くても。